KTO-008　ファウンテンボール φ500 ホワイト
KTO-010　ファウンテンボール φ350 ホワイト
KTO-012　ファウンテンボール φ240 ホワイト
KTO-009　ファウンテンボール φ500 緑古信楽
KTO-011　ファウンテンボール φ350 緑古信楽
KTO-013　ファウンテンボール φ240 緑古信楽

取扱説明書（お客様保管用）

TAKASHO

この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。
また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

部品の確認　部品の種類と数をお確かめください。

※イラストの商品は、KTO-008です。商品の外観は、品番により異なります。

本体（ホース取付済）：1セット

コネクターB：1個

コネクターA：1個

ホース：1本

※コネクターBは本体に取付済です。またコネクターBにホースとワイヤーバンドが2個取り付けられています。

ワイヤーバンド：2個

⚠ 使用上のご注意　ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

●商品の組み立て、施工、設置等については必ず本取扱説明書に従って行ってください。
●危険な場所や通行の邪魔になると思われる場所への設置はおやめください。
●運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や分解、改造はしないでください。破損や事故の原因になります。
●風の強い場所、高い場所に設置しないでください。強風時に倒れたり、落下すると危険です。
●火気の近くや高温になる場所では使用しないでください。熱の影響により、商品の変形や火災の原因になります。
●商品にもたれたり、強い振動、衝撃のある場所で使用しないでください。転倒する恐れがあります。
●この商品は装飾品です。玩具ではありません。観賞用以外の目的で使用しないでください。
●すき間に手や指を入れないでください。
●器具のすき間にヘアピン、針金、可燃物等を差し込まないでください。
●煙が出たり異臭がしたら、すぐに使用を中止してください。
●危険ですから、コンセント以外の所に差し込まないでください。
●AC100V以外のコンセント口につながないでください。
●ポンプを30℃以上の水の中で使用しないでください。
●水がコードをつたってプラグやコンセントを濡らさないように注意してください。
●コードの上に重いものをのせないでください。
●商品には真水以外の液体（特に発火性の液体:ガソリンやペンキ等）を入れないでください。
●ポンプを手で扱う時は、コンセントを抜いてください。
●水中以外でポンプを使用しないでください。
●ポンプは、冷却する必要があるので、完全に水につかった状態でご使用ください。
●コードは取り替えられません。もし、コードがいたんだ場合は、ポンプ全体を廃棄してください。
●水に手をつける前にプラグをコンセントから抜いてください。
●気温が0℃以下になる場所で商品に水を入れたままにしないでください。
●使用中や水を入れたままで移動しないでください。
●必ず安定した場所に確実に設置してください。

⚠ 使用上のご注意　ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

●床に傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。
●ファウンテン本体に、気温との温度差で水滴が付き、設置面を濡らすことがあります。

ご理解ください

●商品により色、形状等に若干の違いがあります。
●水を使用しますので、周囲を濡らす場合があります。
●使用する地域の周波数（50/60Hz）により、ポンプから音がする場合がありますが、故障ではありません。

定期点検・お手入れ時のご注意

汚れを落とすとき

●日常のお手入れは、水洗いをして、やわらかい布でふき取ってください。
●シンナー、ベンジン等の揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
●ブラシ等でこすると、キズがつく場合があります。

メンテナンスについて

●定期的に水の量を確認し、少なくなったら補給してください。水量の不足は故障の原因になります。
　特に夏季は、水の量が早く少なくなりますのでご注意ください。
●水が古くなると、異臭の原因やポンプが詰まる原因になります。2週間に1度の目安で水を交換してください。
●水量が少なくなって、水が循環しなくなったら水を加えてください。
●長期間使用しないときは、コンセントを抜いて、水を抜いてください。
●長くお使いいただくためには、定期的なメンテナンスをおすすめします。

品　番	材　質	外形寸法（mm）	重量（kg）
KTO-008	陶器	約 奥行き500×高さ500	約 22
KTO-009			
KTO-010		約 奥行き350×高さ350	約 10
KTO-011			
KTO-012		約 奥行き240×高さ240	約　5
KTO-013			

◆部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。
◆ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

MADE IN JAPAN

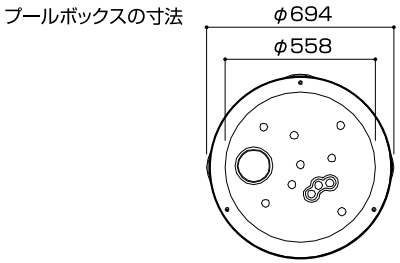
株式会社タカショー
本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL. 073-482-4128（代）　FAX. 073-486-2560（代）

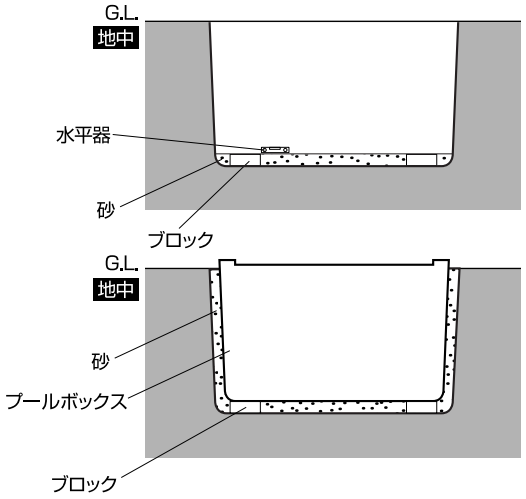
お客様サービスセンター
通話料無料　0120-51-4128（こいよいにわ）
受付時間/月～金　AM9:00～PM5:00（祝日は除く）

組立方法（本体1個を設置する場合）

① プールボックス（別売）を設置します

①プールボックスが入る大きさの穴を掘ります。
②4隅にブロックを置き、砂を入れます。水平器で地面が水平になっていることを確認してから、プールボックスを4隅に配置したブロックの上に設置します。
③最後にプールボックスの四方に砂を入れます。

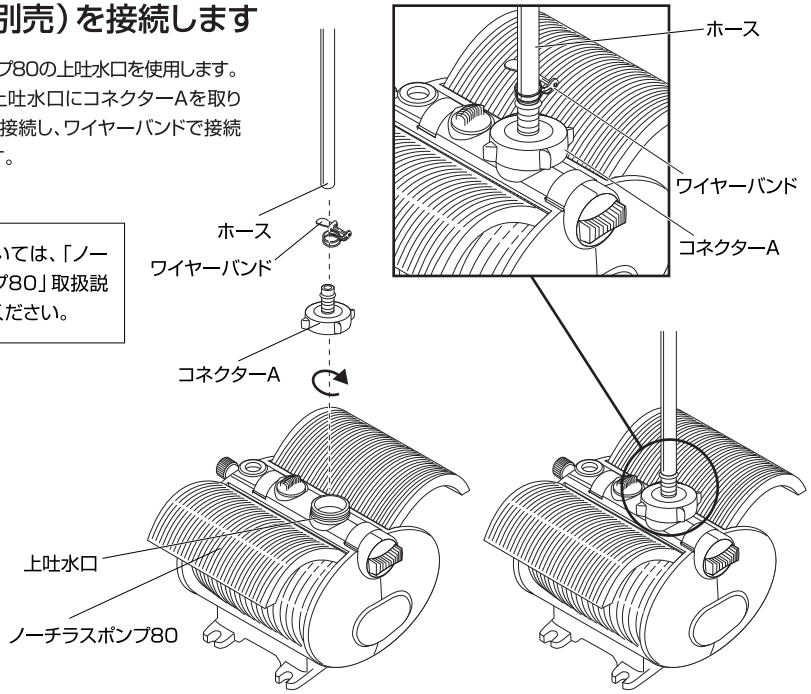




② ポンプ（別売）を接続します

ノーチラスポンプ80の上吐水口を使用します。
右図のように上吐水口にコネクターAを取り付け、ホースを接続し、ワイヤーバンドで接続部を固定します。

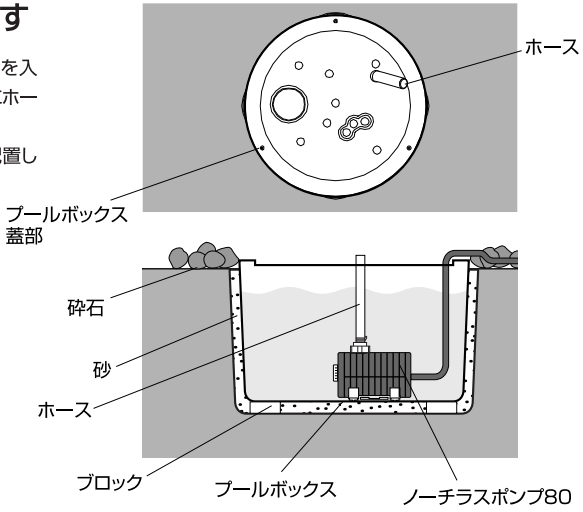
ポンプについては、「ノーチラスポンプ80」取扱説明書をご覧ください。



組立方法（本体1個を設置する場合）

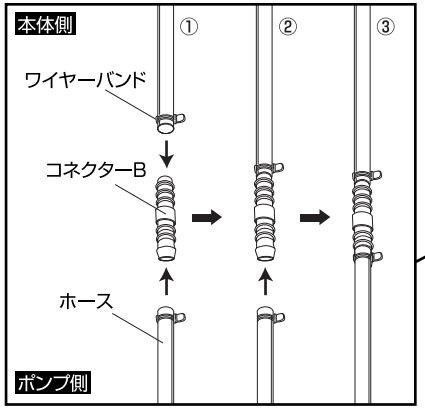
③ ポンプ（別売）を設置します

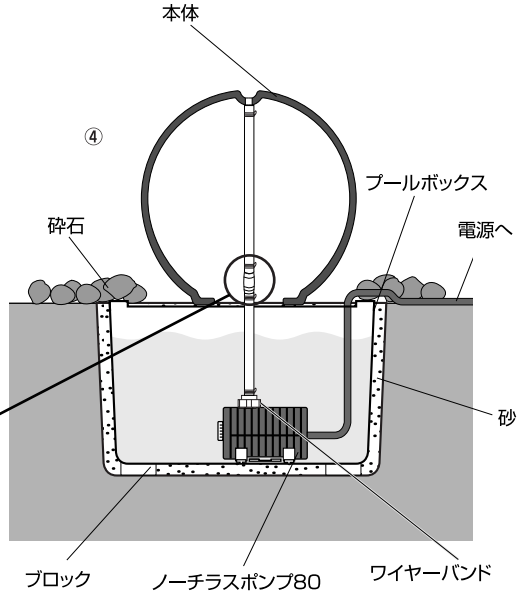
①プールボックスの中にポンプを設置し、水を入れます。この時プールボックスの蓋部の穴にホースを通し、外部に出しておきます。
②砕石等をプールボックスの蓋部周囲に配置します。



④ 本体（1個）を設置します

①本体側のホースとコネクターBを接続します。
②ポンプ側のホースをコネクターBに接続します。
③最後にワイヤーバンドで各ホースとコネクターBの接続部を固定します。
※必ずワイヤーバンドは先にホースに通しておいてください。
④プールボックスの上に本体を設置し、電源を入れます。



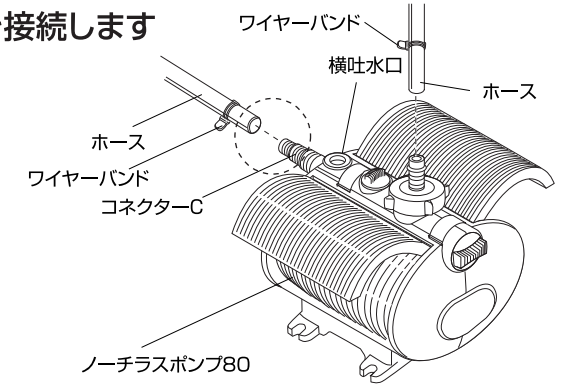


組立方法（本体2個を設置する場合）

① 本体2個とポンプ（別売）を接続します

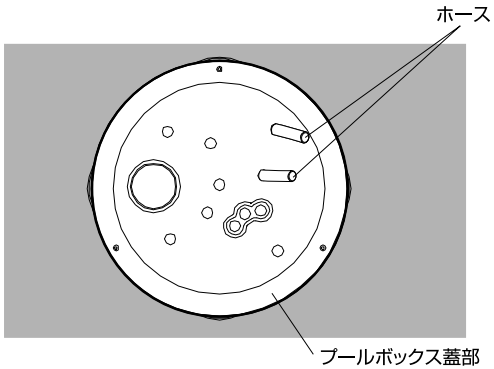
①P.2の「プールボックス（別売）を設置します」を参照し、穴を掘ります。
②P.2の「ポンプ（別売）を接続します」を参照し、上吐水口にホースを取り付けます。
③ノーチラスポンプ80の横吐水口にポンプ付属のコネクターCを取り付け、連結させ、ホースを接続します。
※必ずワイヤーバンドは先にホースに通しておいてください。

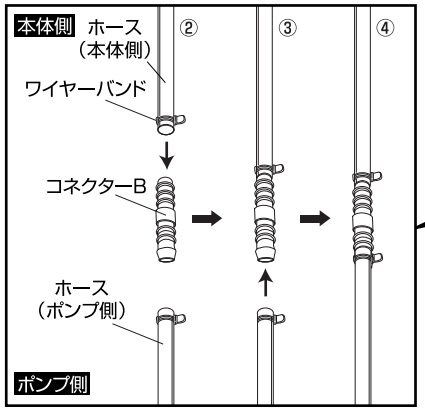
ポンプについては、「ノーチラスポンプ80」取扱説明書をご覧ください。

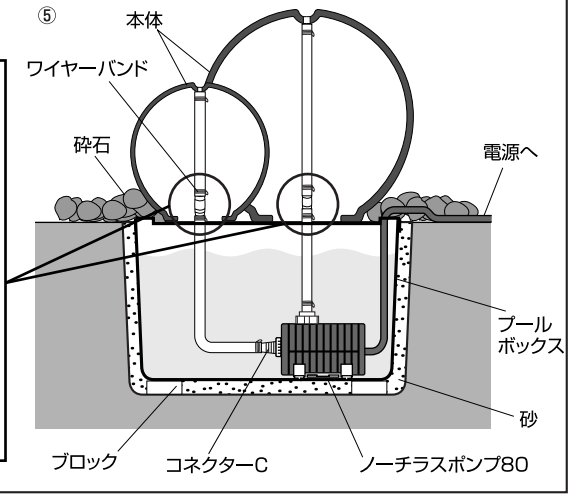


② 本体2個を設置します

①P.2の「ポンプ（別売）を設置します」を参照してください。
②本体側のホースとコネクターBを下図のように2カ所接続します。
③ポンプ側のホースをコネクターBに2カ所接続します。
④最後にワイヤーバンドで各ホースとコネクターBの接続部を固定します。
※必ずワイヤーバンドは先にホースに通しておいてください。
⑤プールボックスなどの上に本体2個を設置し、電源を入れます。





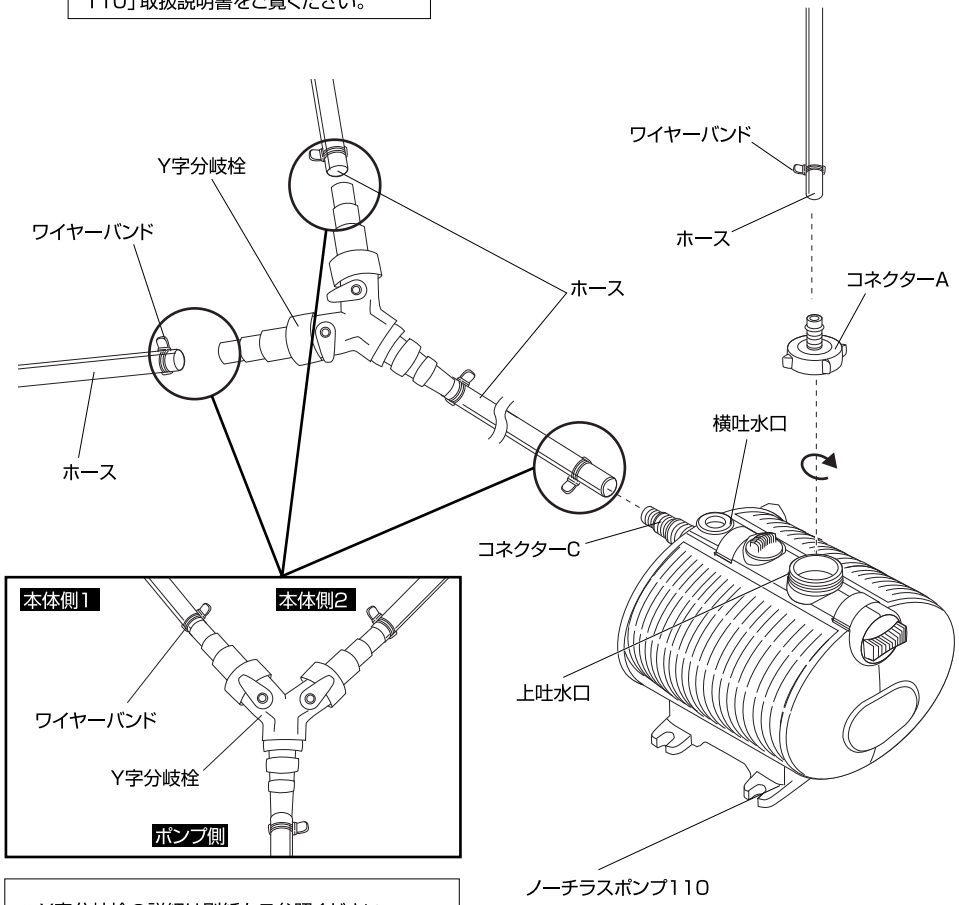


組立方法（本体3個）

① 本体3個とポンプ（別売）の接続

①P.2の「ポンプ（別売）を接続します」を参照し、上吐水口にホースを取り付けます。
②ノーチラスポンプ110の横吐水口にポンプ付属のコネクターCを取り付け、Y字分岐栓（別売）を連結させ、ホースを接続します。
③コネクターAとホースの接続部、Y字分岐栓とホースの接続部3カ所をワイヤーバンドで固定します。
※必ずワイヤーバンドは先にホースに通しておいてください。

ポンプについては、「ノーチラスポンプ110」取扱説明書をご覧ください。

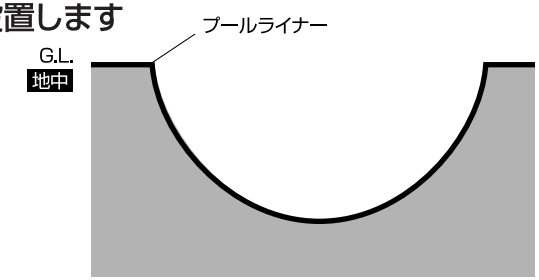


※Y字分岐栓の詳細は別紙をご参照ください。

組立方法（本体3個を設置する場合）

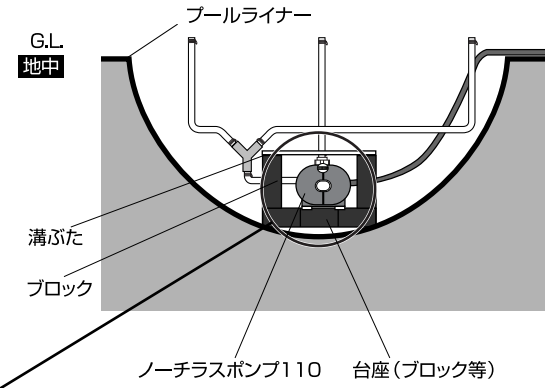
② プールライナー（別売）を設置します

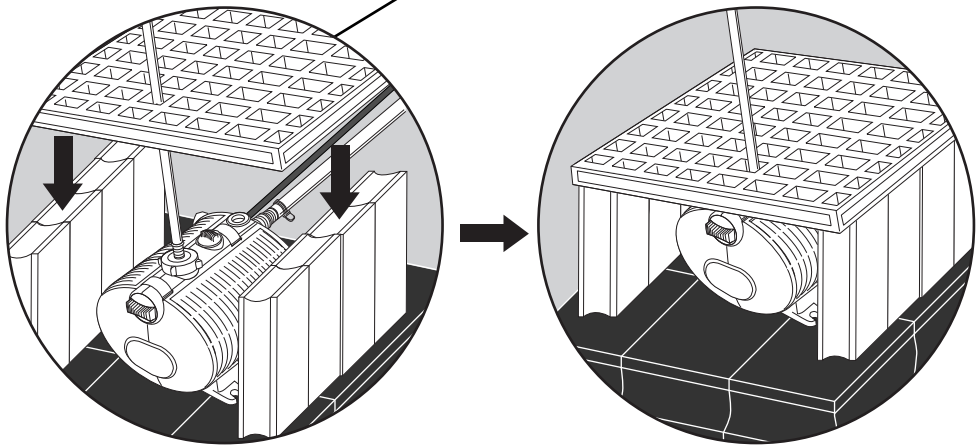
穴を掘り、石や木の根など先の尖ったものを取り除きプールライナーを敷きます。
※広範囲の施工、または状況に応じてアンダーライナー（別売）を併用してください。



③ ポンプ（別売）を設置します

①小さなジャリやゴミがポンプに吸い込まれないように、ポンプ設置予定の位置に台座（ブロック等）を配置します。
②ブロック、溝ぶた等（市販品）で右図のように設置します。
※石の重みからポンプを保護し、傷付けないようにするためです。
③下図のようにポンプを設置します。

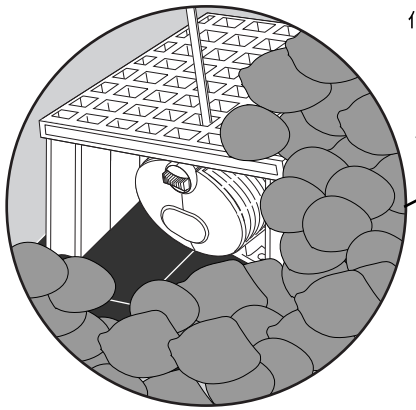


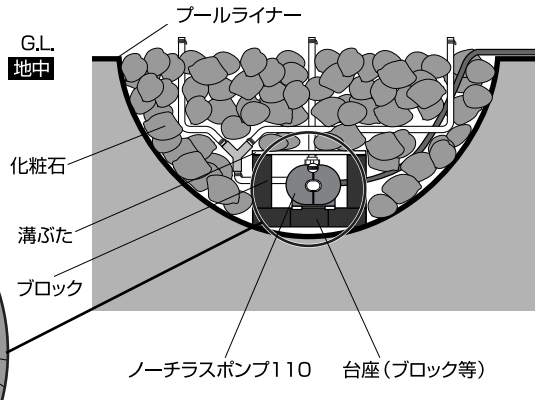


組立方法（本体3個を設置する場合）

④ 化粧石（別売）を入れます

①ホースは地中から出しておいた状態で大きめの化粧石等（別売）をプールライナーの中に配置します。
②水を入れます。





⑤ 本体（3個）を設置します

①本体側のホースとコネクターBを3カ所接続します。
②ポンプ側のホースをコネクターBに3カ所接続します。
③最後にワイヤーバンドで各ホースとコネクターBの接続部を固定します。
※必ずワイヤーバンドは先にホースに通しておいてください。
④化粧石を配置した上に本体3個を設置し、電源を入れます。